

| 看護師の活躍

私は、看護師経験9年目に入社しました。初めは、限られた時間の中でケアし次に移動すること、病状変化時に遭遇した時にどう対応することに不安を感じていました。病院でありますから。しかし、些細なことでも聞きやすい環境、困った時もすぐに対応できるし、対処後も少しだけ安心感があります。今では、その人の生活の場、住み慣れた家でじっくり話を聞き、その環境にあつた看護を行うことができる所に、病院とは違つた楽しさを感じています。また、心をこめて喜しい「や」「顔を見ると安心する」言葉を頂くと、素直に嬉しくやりがいを感じ、イキイキと働くことができます。でも、今までの経験から、患者さん一人ひとりの個性や、職場の雰囲気、アットホームな感じなので、全く心配することはありません！休みも完全週休二日制で、残業は少なくフレックステイム制度も使用できます。プライベートな時間が確保しやすいところも魅力だと思います。こんな環境でぜひ一緒に働きたいと思います。

看護師
永田 沙弥香
2017年4月入社
奥沢 訪問看護師



以前勤務していた病院ではゆっくりと足のケアができる時間はありませんでしたが現在は訪問看護の一環としてメディカルフットケアを積極的に導入しています。実際にケアを行った後は、ご利用者様から「さっぱりして気持ちいい」「痛みが減った」などお言葉をいただくことも多く、やはり励みになっています。これからもメディカルフットケアを通じて少しでも気持ち良く生活できたり、安全に歩いたりできるお手伝いができたらいなと思っていました。（8年目の現場より）

訪問看護を始めてから、足の爪切りやウォノメ・タコなどの処置に困っている方が多さに驚きました。先輩ナースから教わりながらそれらの処置を行つていましたが、「もっと専門的な知識や技術を学びたい」と思い、社内のメディカルフットケアの研修コースに参加することにしました。

研修は爪切りやウォノメ・タコなどに対する技術指導の他に、足の解剖学的な知識と歩行の局面的な理解、そして靴の選び方などを幅広い講義があり、アットホームな雰囲気で楽しく学ぶことができました。ただ皮膚や爪のケアをすればいいと思いつかずが、その方を全身的にみて、『なぜそのトラブルが起きてしまうのか』を考えてアプリーチし、ケアや提案をして再発の予防に努めしていくことが大切なだと気づきました。

立花 祥子
2015年4月入社
用賀 訪問看護管理者



弊社では時短勤務の制度も利用できます私の場合、最初の2ヶ月は2時間、その後は1時間の時短勤務に変更し、事務的業務や訪問をこなしてきました。保育園の送迎時間や年齢に合わせ、勤務時間を短縮できるのは子育てをするのにとても助かっています。

育休復帰ナース
岩崎 かず美
2011年4月入社
2022年4月復職
本部 訪問看護師

